



大津市議会議員

かわい昭成 あきなり にゅーあ News Report ねぼーと

次の世代のために! 地方から変える!!

2013年11月22日発行

第4号

後援会資料

かわい昭成後援会 会報

発行: かわい昭成後援会 事務局

E-mail : otaylor@a-kawai.net

URL : http://www.a-kawai.net/

将来世代のために私たちが出来る事を!

日頃、温かいご支援を賜りましてありがとうございます。

9月の通常会議において、平成24年度の決算を認定しました。大津市の一般会計は35年連続の黒字決算でした。しかしながら、経常収支比率が91.8%と90%を超えています。これは、避けることができない必要な経費がほとんどで、将来に向けた投資など独自の政策に使えるお金が少ないことを意味し、財政の硬直化が進んでいる状態です。この改善を図ることが必要であり、従来よりも一層、限られた予算の中で効果的かつ効率的に行政運営を行う手腕が問われていると言えます。

相変わらず厳しい社会・経済情勢ではありますが、下を向いていては見える景色が狭くなります。将来に向けてあるべき姿について、皆さんと共に考え議論しながら、厳しい時こそ顔を上げて、将来世代のために選択肢を少しでも増やせるように、コツコツと地道に取り組んでまいりたいと思います。引き続き、皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

大津市議会議員 河井 昭成

経常収支比率…自治体が自由に使える収入のうち、必ず支出しなければならない経費が占める割合を示す指標です。比率が低いほど良いです。



活動報告 〈先進地視察〉

新しい図書館のかたち ~武雄市図書館~

館内には音楽が流れ、カフェ（スターバックスコーヒー）が有り、雑誌を中心とする書籍の販売、CD・DVDレンタル（TUTAYA）などのコーナーがある。従来の図書館とはスタイルがまったく違うと言える武雄市図書館を視察しました。



まず、視察の説明を「市長自ら行う」ほど市長肝いりの事業であることが特徴で、図書館運営の新しいかたちとして、大変注目度が高く、私達の視察時も他の3団体と合同説明でした。

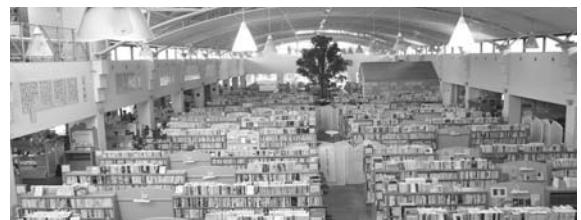
アイデアやノウハウを持つ民間企業との連携で、利用者は市民だけでなく、近隣他市や県外からも多く訪れており、ある意味、「図書館」の枠を超えた、多くの人を「集める」施設となっていました。



「図書館として」ということにとどまらず、様々なアイディアをもって行政上の課題をクリアし、斬新な形で市民にサービスを提供する公共事業として非常に興味深い取り組みです。

「本を読む」ということが大切であることは言うまでもありません。様々な本に触れ合う施設として図書館は重要だと考えます。大津市の図書館がより良いものとなるように研究を深め、提言を行っていきます。

市民が作った図書館 ~伊万里市民図書館~



伊万里市民図書館は、計画段階から市民が参画し、「図書館フレンズいまり」という形で運営に「協力」と「提言」を行い、守り育てているそうで、市民に非常に密着した印象を受けました。

また、「教育施設としての図書館」を非常に意識した事業展開を行っており、「本」をツールに、ブックスタート事業、家読（うちどく）、起業支援としてのレファレンス（調べもののお手伝い）などに取り組まれていたほか、書架が低く作られ、本を手に取り易いだけでなく、明るく開放的な空間が提供されました。

人を
活かす視点

- ・子供が健やかに育ち、育てられる環境があるまち
- ・雇用が約束され、働く人が安心して暮らせるまち
- ・情報公開と市民参加による市民のためのまち

地域を
活かす視点

- ・地域自治の推進と行政の支援による活力あるまちづくり
- ・将来を見据え、目的を持った美しいまちづくり
- ・医療・介護など福祉施策が整うまちづくり

自然・文化を
活かす視点

- ・びわ湖と生き物すべてのための自然を守る取り組み
- ・湖都大津の誇る文化遺産を守り、伝える取り組み
- ・豊かな自然と歴史を活かした観光振興への取り組み

かわいの目指す
3つの視点

人とまちの魅力を
引き出すことが
市政の役割!!

9月通常会議 一般質問

より良い就学前の教育・保育のために ～就学前の教育について～

保護者を中心

6,000筆
超える署名

就学前の教育、保育について情報が非常に少なく、「広報おおつ」等での市民の皆さんへの伝え方は、「待機児童の解消」に力点が置かれており、他のことは二の次になるのではないか?「教育」や「保育」の水準が低下するのではないか?という不安があるようです。そのため、幼稚園の保護者が中心となり、公立幼稚園に関する要望という形で6,000筆を超える署名を集めるに至りました。この状況は好ましくなく、解消を図るために質問を行いました。

Q1 幼保の連携など新しい幼稚園・保育園の形の模索が進められていくなか、これまで市立幼稚園で培い、積み上げてきた「大津市の就学前教育」の水準を維持・向上させて、今後も提供することは、大津市の責務であると考えるが見解は?

A (市長) 就学前の子どもに対してより良い教育を提供することは、本市の責務であると認識しています。現在、幼保共通カリキュラムの策定に取り組んでおり、今後は共通カリキュラムを指標として、幼稚園・保育園・家庭のどこにいても3歳から5歳の「教育」が受けられるよう、その水準の維持・向上に努めます。

Q2 子ども園への移行なども検討されているが、これらの形態も含めて、「子育て支援」を大きな政策の柱とする大津市として、就学前教育について「公」が担ってきた良い点を、今後どのように担保するのか見解は?

A (教育長) 大津市の公立幼稚園は、教育の施設として、また、未就学児も含めた子育て支援の拠点としての役割を果たしています。これまで公立幼稚園が担ってきた役割を大切にして、引き続き「人」を育てる「最初の場としての教育」の保障や小学校教育とのなめらかな接続に努めます。

Q3 6,000筆を超える署名が集まるに至った原因について考察し、対応をとるべきがあると考える。保護者をはじめとする市民へ常に適切な情報の開示、発信が必要と考えるが見解は?

A (教育長) 教育・保育に関する施策に限らず、適切な情報を提供することは重要であると認識していますが、十分に伝えきれないところもあったと考えています。今後、参加や園通信などの機会をとらえタイムリーで適切な情報発信を行い、きめ細やかで丁寧な対応、周知に努めます。

Q4 保護者が抱える不安の多くは、教職員から保護者へ発信された情報から生じていると推測される。教職員が不安を抱えた状況を改善し、前向きに取り組めるようにする必要があるが見解は?

A (教育長) 幼稚園の将来の方向性について不透明感を案じる職員もあり、夏期休業中に研修を開き意識の高揚を図り、前向きに取り組めるよう指導を重ねています。特に経営管理研修会では管理職育成に向けて具体的な指導を行いました。今後も丁寧な情報発信と延長からの適切な指導により自信をもって幼児教育に取り組めるようにします。

『まちづくり』の計画性は? ～都市的地域内における農地について～

Q1 都市的地域内の農地の機能について執行部の見解は?

A (都市計画部長) 農地が持つ機能は、農産物の生産機能の他に、環境保全や防災、一部では景観形成など多面的な機能を有していると認識しています。

Q2 第4次大津市国土利用計画など各種計画における都市的地域内の農地の位置づけと取り扱いに関する記述があるが、計画に基づき行っている施策とその成果について評価は?

A (都市計画部長) 都市的地域の農地は、本市の総合計画基本構想において、都市基盤を整備しながら、農地や森林など身近な自然ができる限り保全することとし、第4次大津市国土利用計画において、当面農地として利用していくものについては、保全策を検討するとしています。一方で、都市計画法では、都市的地域を含む市街化区域は、優先的かつ計画的に市街化を図るべき区域と規定されていることから、都市計画マスタープランにおいて、市街化区域内に分布する一団の農地については人口の受け皿のための住宅地として都市機能の誘致・誘導をはかるとしています。

本市における当該農地では土地所有者の意向などにより市街化が進み、保全が非常に困難な状況にあると認識しています。

『まちづくり』=『ひとが育つ環境づくり』

都市的地域内における農地面積は、人口の増加や高齢化、税制上の課題などの要因で宅地などに開発され減少の一途をたどっています。農地は、農作物の供給に限らず、保健・福祉、防災、教育、洪水の抑制効果や、ヒートアイランドの緩和など様々な役割を担っています。

Q3 開発を行ってしまえば、元に戻すことは困難である都市的地域内の農地について、存在意義を認めるならば「計画的な保全」(政策誘導)が必要であると考えるが見解は?

A (都市計画部長) 現状は困難であると認識しています。しかしながら、今後近い将来人口減少を迎えることをふまえ市街地農地の保全も含めたあり方についても関係部局とともに検討することが必要と考えています。また、来年度より検討を予定している次期都市計画マスタープランの策定において都市的地域内の農地の保全についても議論が必要と考えています。

「目指す『姿』は? ~太陽光発電設備の導入促進~」

以上の質問の他に、大津市でも、太陽光発電設備を特に次世代エネルギーの主力に位置づけ導入を図っていますが、将来に向け、どのような状態を目標に政策や事業を進めているのか、目標数値や考えを聞きました。

人とまちの魅力を引き出すことが市政の役割!!

皆さんのご意見、ご要望などお聞かせください。

後援会へのご入会については、
「かわい昭成後援会事務所」までご連絡ください。

かわい昭成後援会事務所

所在地：大津市園山 1-1-1 東レ労働組合滋賀支部内

TEL : 077-537-2137 FAX : 077-734-8538

